This copy has been provided by the UBC Archives [or UBC Rare Books and Special Collections] and is to be used solely for research or private study.

Kanbara, T.
Diary

Folder no.
4-6a

Japanese Canadian Collection

XVI. A.

FOR RESEARCH PURPOSES ONLY
NOT TO BE REPRODUCED WITHOUT PERMISSION
Rare Books & Special Collections and University Archives
The University of British Columbia

Diary of Tameo Kanbara
from Mar 28 to June 16 / 1942

FOR RESEARCH PURPOSES ONLY
NOT TO BE REPRODUCED WITHOUT PERMISSION
Rare Books & Special Collections and University Archives
The University of British Columbia

Folder no.
4-6a

Kanbara, T.
Diary

Kanbara, T.
Diary

1

Mar 28
二世の強制撤退に対する不満分子意外に多し、行雄君に檄文について話す。夜半まで原稿弥る。

Mar 29
印刷機使用を三宅氏に頼む。氏の言を容れ英文のみを配る(四時)、サイン集む、同志集まる。

Mar 30
サイン集め(350)。午後下田、田中二世カンソルに清水を訪ふ。明午後一時ミーティングの由。

Mar. 31
午後二世カンソルに行く、議論の後、要求をS.Cに届ける様頼む。帰化人案サポート。五名をカンソルに加へる。田中、下田、渋谷、安居、畑中、早速帰化人案完遂まで明日出発組の二世の日延べ要求する。林宅にて"二世マス・エバキュエーショングループ"

Apr. 1
二世カンソルを通しては役事なし。本日レポート組は七日或は十三日出発に延期され、街の空気やゝ緩和さる。

Apr. 2
ローヤーを通した帰化人、マス、グループの望ム案拒まる。帰化人第二案(婦女子を送り、後に働きに出る)を申請す。

Apr. 3
昨日の帰化人案全部は容れられなかった様子。

Folder no.
4-6a

FOR RESEARCH PURPOSES ONLY
NOT TO BE REPRODUCED WITHOUT PERMISSION
Rare Books & Special Collections and University Archives
The University of British Columbia

Kanbara, T.
Diary

2

apr. 4
二世第二回登録日，大陸ホールにてミーチング。
五代表も意見交換にだくだくらしい。

apr. 5.
マス・グループは七日出発組のサインを取り日延べを試む，其の間に交渉はじむ。

apr. 6.
前日のサイン取り中止，同人等を田中事務所に集め意見一致を図る。不満の点ありしもガンバルに一致。

apr. 7.
第三回二世登録日，帰化人のマスミーチングあり，帰化人，今日までの経過報告，当局に抗する気駄を知り命令にしたがふ事にしたらしい。
岸に今日出発組の反感を受けた様。
帰化人50，二世約30のオンタリオ行を見る。

apr. 8.
ガンバリ組は，カナダ国籍を離脱しても我い抜くと意気まいたが，一度三浦書記生の意見を聞く事になり，神原兄弟，下田，近藤，田中，林，の六名行く。二世としての立場によき助言を受く。

apr. 9
目分達はポートムデーに逃げる。
他の同志はマーボール，久村に遊説にもらく。

Folder no.
4-6a

FOR RESEARCH PURPOSES ONLY
NOT TO BE REPRODUCED WITHOUT PERMISSION
Rare Books & Special Collections and University Archives
The University of British Columbia

Kanbara, T.
Diary

3

Apr. 10
ポートムデー
Apr. 11
Apr. 12
Apr. 13
Apr. 14.
Apr. 15.
行雄君達コミツシヨンに行く.
Apr. 16.
ローヤー忙しく、明日会見となる。昨日、コミツシヨンに出向いた五名(下田、奥村、奥田、ミセス氏家、ミセス宮崎)行く。
Apr. 17.
ローヤー我々との約束にて会見、"二世は一世と同様の取扱いを法律上にて見做される"との意外の返信を得た。
英文報告を発す(6時半)、夜は日本訳すべく田中家に行く(日本文出したが不充分のため)
下田と田中が何時捕まるかも知れんとの事で又村より20名程一緒に加はると来りしがなだめて帰へす。

Folder no.
4-6a

FOR RESEARCH PURPOSES ONLY
NOT TO BE REPRODUCED WITHOUT PERMISSION
Rare Books & Special Collections and University Archives
The University of British Columbia

Kanbara, T.
Diary

4.

Apr. 18.
昨日のコミッションからの話を英文で発表。
之に対し昨夜田中家にて、下田、内堀、西寺、
神原の五名集り書き上げし草稿を白人の所
で刷る。夕刻の二ら・カナデアン残は昨夜の英文
を見て"法律上二世は一世と見做し、同様の
行動をとらせるとのコミッションの文を見て突
っ込んで来る。

Apr. 19.
下田、田中、内堀の三名、昨夜の反駁文
中のトムソン弁護士に眞否を訊すべく前十時
頃より出向ふ。結果、テーラー氏から調子悪い
話。要求案貫徹の見込みないとの事、
反ばく文を出すと騒ぐが一時見合はす。

Apr. 20
トムソン弁護士の責任回避により反ばく文
印刷配布ただとなる。
清水、生山に会見。二ら・カナデアン残の発表
を非難するや、彼等あやまり、会見記録に清水
サインす。
夜、下田、田中(F)、田中(C)、内堀、古川の五名入村に
行き、反ばく文(日英)の原稿を作る。

Apr. 21
午後、宮崎ハーリー家で会合、ガンバリ組の
役員を定める。(記録にあり)

Folder no.
4-6a

FOR RESEARCH PURPOSES ONLY
NOT TO BE REPRODUCED WITHOUT PERMISSION
Rare Books & Special Collections and University Archives
The University of British Columbia

Kanbara, T.
Diary

5

apr. 22.
遂に反ばく文を出す。こら、カナデアン残コミッションの作用残となる。
杰井氏等を襲ふと云ふ話があった(?)

apr. 23
今日も移民館の連中に逢へない。パーク内の二老人と一静来り、ガンバリに大いに賛成だが親を説くに足る趣意書を出せと。西寺家に田中(H)田中(C)、神原、内堀行き、テーラーに送り、翻訳と趣意書を作らんとせしが、神原引受け帰る。

apr. 24
マス・グループの趣旨を同胞諸氏へとして配布、移民館の連中、明朝九時未名地に送られると聞きしが、今夕七時十五分と判明、見送る。停車場は約三百の男女で一杯、三輌に分乗され、武装兵に守られ、四輌目には兵士満載す。一同食糧を肉親に与へんとせしが許されず。出発前にO.K.となる。グループからも注入した。一同元氣相。最後の車はキャンプ行きの人達、見送り人"馬鹿"とどなるあり。一航空兵の"ヤロー、ヂャップ"に対し女子は"ブーブー"と返してみた。一帰化人が鼻モンキーしたら同兵は変な顔をした様子であった。

Folder no.
4-6a

FOR RESEARCH PURPOSES ONLY
NOT TO BE REPRODUCED WITHOUT PERMISSION
Rare Books & Special Collections and University Archives
The University of British Columbia

6.

Apr. 25
昨夜の106名の二世と十五名の一世とが
インターメントと決定。移民館があいたので
今、百名が入館を希望。パーターを開き
入館した。
西寺"目さまじ"より午後十時頃帰宅せんと
し、夕刻より探索嚴重なりしもマウンテーと間違
い出て、州警察に捕はる。

Apr. 26
下田、神原両家の記念写真。
下田の草稿。昨日のインターメント・キャンプ
行きに関する英文パンフレットを出す。

Apr. 27
ヘステングス公園収容所内に食糧問題
からストライキ起り、之を宣傳具にパンフレ
ットを発行す。
下田家庭を開け掛す。

Apr. 28
Mrs. Akatsuka 病気となる。
午後八時バルヤ・ホテルで日英両語パンフレット
の原稿を三時まで・・・。

Apr. 29
Mrs. Akatsuka 病院に入る。
十時半、昨夜の原稿を印刷。結果よくなく問題と
なるも、配布す。ポート・ロデーに来た。

7.

Kanbara, T.
Diary

Folder no.
4-6a

FOR RESEARCH PURPOSES ONLY
NOT TO BE REPRODUCED WITHOUT PERMISSION
Rare Books & Special Collections and University Archives
The University of British Columbia

Kanbara, T.
Diary

7.

apr. 30
ポート・ムデーでオンタリオ行きを見る.
May 1.
ポート・ムデーでビーツ行きを見る.
May 2
婦人会生る(マス・グループ)
May 3
婦人会ミーチング — 午後二時半から四時半まで
於ハーリー宮崎宅.
パンフレット作る(ハンバク New Canadian)
May 4.
B.C.ポーチャスで日本文のパンフレットを刷
七時出す.
May 5.
May 6.
幹部役員の總会を開く二時半 — 五時半.
May 7.
パンフレット作製のためパトリシヤに泊る.
(運動委員会議決定)
May 8.
日英パンフレットを出す. 神奈責任員はずと怒る.
(運動委員会議再開)
May 9.
パンフレットを発す.
May 10.
幹部連移民館へ:- 幹部の面会と個人の面会に
館内の態度変る→ (清水牧師の報告について不満)

Folder no.
4-6a

FOR RESEARCH PURPOSES ONLY
NOT TO BE REPRODUCED WITHOUT PERMISSION
Rare Books & Special Collections and University Archives
The University of British Columbia

Kanbara, T.
Diary

8.

May 11.
パンフレット出す。合同教会の報告(カズロ)不満なるため、引止め策。移民館に面会に行く。

May 12.
移民館に人工寄せず。

May 13.
移民館内のガンバリ組 Riot up Riot あり。新聞に大きく出る。(面会人に逢はせざるが問題)

May 14.
運動委員会の辞職問題につき会談。二時半より
ハリー宮崎宅にて ——(十五日に延期)
ローヤー(デニス・マーフェー)の報告会あり。
次回のプランをマーフェー氏の提案通りとす。明晩マーフェーと会う筈。

May 15.
前十時より運動委員会議に向く。円満に行く。
役割うまく行く(林宅)
(議長)—内堀 (会計)—庄司、林K.
(監査)—山下、速水 (弁護士係)—下田、近藤、(吉田)
(書記)—神原、氏家 (救済)—大森、速水、(近藤)
(寄附)—林G、大森 (記録)—速水、林、内山K、
(パンフレット配)—近藤、吉田 (コンタクトマン)—氏家
(婦人会係)—氏家 (通訳)—田中F.
(移民館係)—林K、辻。

9.

Folder no.
4-6a

FOR RESEARCH PURPOSES ONLY
NOT TO BE REPRODUCED WITHOUT PERMISSION
Rare Books & Special Collections and University Archives
The University of British Columbia

May 15 (3壱)

午後二時よりハリー宮崎で總会の報告会あり円満に
行く。

役員会

1. 田中氏の話 ;— インターンは今回のは眞実、
初回のは嫌疑(?)との話の眞否?
(プルーフのない事により保留)

2. 林の話 ;— 花月氏に案件を受けに行き、際、
コミッションの奇怪なる話につき、森井氏の話
を聞くを止めとする。
デマの宣伝甚だし。
(内堀、神原、下田、近藤、氏家、吉田)

ローヤー(パール)、美市、首相との会見、行き違いとなる。
"但しデーズス・マーフェーがテーラーに会い、オタワと
交渉を始めんとするが、其下よりもマス・グループに対
する要求に関する手紙を出す様、要請したる所、テー
ラーも同意見にて、同手段に出るべく話についた由。"

May 16.

荷物の注入許され午前中にO.K.となる。
十一時頃より運動委員の役割改制の要を内堀
議長に提出、善後策を講ず。
三時まで荷物の稲民館内注入を許されたが、
三時間際のものはタイムなくおくる。
今晩稲民館の連中ペタワワ向け出発の模様。
晩、ポートムデーにて連中の通過を見る。眞実不知。

Kanbara, T.
Diary
Folder no.
4-6a
FOR RESEARCH PURPOSES ONLY
NOT TO BE REPRODUCED WITHOUT PERMISSION
Rare Books & Special Collections and University Archives
The University of British Columbia

Kanbara, T.
Diary

10.

May 17.
ポート・ムデーにてゴースト・タウン行きか、自由移動行きか二輛に乗り通過するを見る。昨日のインターン組は真実と判明。

May 18.
委員の松官など顧問連の肚をさぐった結果報告をした。"出来るだけ運動はするがインターンはしないと云ふのだった。"公園内の人々に我々の案をパンフレットとして出す事に決したが、明日にする。

May 19.
パンフレットを出す。(昨夕通り日英共に)

May 20.
ゴースト・タウン行きを止めるパンフレットを出す積りなりしが、林宅マンテーに襲はれ家宅捜索があった。昨夜パトリシヤ・ホテルで田中下捕はる。内堀は逃走。メンバーの名簿を押へられた。今後の危険は目睫に迫る。

May 21.
パンフレットを出さんとして内田夫人に会ったが、一時考へるとの事で止みとなる。
夕刻、ローヤーより下田の訪れて"新聞に出すと同時にオタワにローヤーを送る件につき話あったが駄目となる。"

Folder no.
4-6a

FOR RESEARCH PURPOSES ONLY
NOT TO BE REPRODUCED WITHOUT PERMISSION
Rare Books & Special Collections and University Archives
The University of British Columbia

May 22.
十一時よりハリー宮崎宅にてコミテーの会合あり。
1. ローヤーの件(昨夕) 一時保留。
2. 森井、帰化人、二世カンソルと合同にて、日本人の出て行くを止める方法も、時期早しと一時保留。
3. パンフレットを出し、日本人の出る事を止め、コミッションと精神の戦いをする様に書くと決める。
(インターン家族の名簿もれあるから本部へ来る様書く)
午後婦人会の会合あり。

May 23
ポート・ムデーに来る。ゴースト・タウン行きを見る。

May 24
ポート・ムデー

May 25

May 26.
パンフレットの草稿を練る。

May 27
パンフレットを出す。
婦人団体側の日英両文を出す。
マス・グループも日英両文で出す。

May 28.
安堵に於ける最後の日であった。
奇妙なる出来事であった。
母、家族、冬子、恵美子等の姿を見た。
田中規則を作る。一同従順に規則を守る。
差入れは分配法に依り立派なものである。
(手我係)一下田、曽良(兄)がする。 (3売)

Kanbara, T.
Diary

Folder no.
4-6a

FOR RESEARCH PURPOSES ONLY
NOT TO BE REPRODUCED WITHOUT PERMISSION
Rare Books & Special Collections and University Archives
The University of British Columbia

12.

May 28 (弦)
林ケーヒー入館. 林の話では幹部少く最後手段として千弗のローヤーの件を用ふ.との事.

May 29.
富美子外妹達.母.冬子さんの姿を見る。食物の差入れあり.

May 30.
朝八時半.富美子.樋田来る.午後文母.弟達来る。
MR. AKATSUKA より チヨコレート.
坂山の人々が面会に来たが C.P.R. Track yard を越してするも許されないため.不満起る。
然し.これは覚悟の前であるから仕方なかったと思ふ.
昨夕のもの今日の新聞に出る.

May 31.
夜八時半頃より二階の同志を招待.大演藝会を開く.ハモニカを演じた。十時前終う。
和気溢々裡に散会.二階人は帰ったが愉快な一夜であった。

June 1
母.富美子五時前ん来り.食物.ジャケット.ピローなどの差入れあり.
田中C.来り.インターニーズ家族を見る委員の一人と極ると。
(マクウイリアム.田中.スペイン領事).
面会の有無を決めて欲しいと皆が訴へる。

Kanbara, T.
Diary

Folder no.
4-6a

FOR RESEARCH PURPOSES ONLY
NOT TO BE REPRODUCED WITHOUT PERMISSION
Rare Books & Special Collections and University Archives
The University of British Columbia

June 2.

June 3.

朝、夏美子、冬子さん来る。

June 4.

又岡入って来る。叩けと云ふが、生命の危険もあるから出て貰ふと話きまる。(九時のミーチングで)

日本ダッチハーバーをやる。

June 5.

又岡に出る様、強硬なる抗議を重山、宮崎、林、田中、辻五名行き、病気の理由でローヤーを通じ出て呉れる様、話きまる。又岡ふるへた由。

九時報告会のミーチングあり。

　重会の件も軍部は"ノー"と云ったが、ローヤーを通じ今一応交渉中と。

我々が歩かぬローカの掃除に反対の声あがる。

前田さん、母、弟達三時頃来た。

June 6.

掃除頭となり掃除の監督をする。

日本語の手紙富美子冬子さんから来る。

夜、九時、リーダー(此処だけのもの)を選びかへる事となる。然し上下の人々を一同に集めて行ふと云ふ事で意見マチマチとなる。明夜と決る。

田中(F)の独裁を一同が嫌ふからである。

Kanbara, T.
Diary
Folder no. 4-6a
FOR RESEARCH PURPOSES ONLY
NOT TO BE REPRODUCED WITHOUT PERMISSION
Rare Books & Special Collections and University Archives
The University of British Columbia

14.

June 7.

此処での(移民館)リーダーを田中止めて、林(T)氏なり、下田補佐となる。(十一名の相談役を挙げて)

(田中の止めた事にて差入れ、手残、通信を禁じられたが、下の人達がやってゐるので許せと抗議す)

June 8.

昨日から差入物、手残などの出入出来ずと決るも交渉の結果、O.K.となった。富美子から手残とチョコレート。田中(F)と橋本と話したが、心かくさず論じ合ふ。田中の本心も知り、橋本の苦労も知る。楽しい夜だ。六人の病人出る(茜と風邪)

June 9.

富美子朝、母昼から来る。

今日は一時間積、外に出して呉れた。ニギリ、野菜、チキン飯来る。パンフレット入る。

又岡出て行く。

皇室アリユーシヤンの一表に上陸すと。

June 10.

雨で外に出られなかった。二人の同志が入って来た。(ヘステングパークから押しかけて来た相だ)

孫子を見ては、まだ入って来ると云ふ。

十時十五分就寝となる。

June 11.

スペッシヤル・デリバリーで弟と富美子に手残、植田から差入物あり。

富美子来り、母、明日来り晩に帰へる由だ。

(続)

Kanbara, T.
Diary

Folder no.
4-6a

FOR RESEARCH PURPOSES ONLY
NOT TO BE REPRODUCED WITHOUT PERMISSION
Rare Books & Special Collections and University Archives
The University of British Columbia

June 11 (続)
ポート・ムデーもへステングス公園が市内に移住せよとの事で、ダンダス街の藤原家へ来る相だ。
愈々事態は切迫したらしい。
テーラーは八月までゐる相だ。森井も大分が行ってゐるさうだ。
今日は七人入って来た。弟は四七七パウエル街に移った。

June 12.
家よりキャンデー、トメト、野菜来る。
明日は出館だらうと話し合ふも不明。
富美子来り、空中にメッセージで手残呉れと綴る。

June 13.
宮崎氏外出(歯を直す)の便をかり、樋田氏を通して手残出す。本部へも書いた。

June 14.
ミーチングを行ひ中井清の件につき協議す(記録にあり)
尚、もし長逗留の場合に就き、又早き出発の場合に就き、スペイン領事の来晩を機会に行ふ事となる。之について C.田中氏に手残送らんとす。

June 15
富美子来る。入用品をオーダーした。空中に描くカタカナ文字の穂てが判ったらしい。午後赤い毛布を送って来た。
父母、富美子、弟、冬子さん達に手残する。

Kanbara, T.
Diary
Folder no.
4-6a
FOR RESEARCH PURPOSES ONLY
NOT TO BE REPRODUCED WITHOUT PERMISSION
Rare Books & Special Collections and University Archives
The University of British Columbia

16.

June 16.

十一時頃、不用品をバゲッヂに収める事を命ぜられ、C田中に手紙書く。富美子にも書く。
いよいよ今晩の出発と確定
身体検査あり、金と切れ物類は全部取り上げられ、金は受取りを呉れた。
八時半頃、特別列車に移民館前にて乗車、九時二十分発車、いよいよペタワワへの長途の旅に出るのである。
北晩踏切、メーン、ゴーア、ダンレビー等々の踏切で多数の日本人見送りを見る。治雄一人を見たのみ。
汽車の旅。第一夜はミッションで暮れた。我等を乗せた車は夜の暗黒をヒタ走る。
皆ハンヤいで寝ない。

Kanbara, T.
Diary

Folder no.
4-6a

FOR RESEARCH PURPOSES ONLY
NOT TO BE REPRODUCED WITHOUT PERMISSION
Rare Books & Special Collections and University Archives
The University of British Columbia